

## PRESS RELEASE

味の素株式会社 グローバルコミュニケーション部  
〒104-8315 東京都中央区京橋1-15-1

2022年1月25日

## 味の素(株)、ベトナムで開催される 第31回SEA Games最高位のスポンサーに決定 ～アセアン「ビクトリープロジェクト®」によるサポートをさらに推進～

味の素株式会社(社長：西井 孝明 本社：東京都中央区)は、2022年5月にベトナムで開催される第31回 Southeast Asian Games(以下SEA Games)のスポンサーシップ契約を本日締結しました。当社は同大会の最高位のスポンサーとして支援活動を実施します。

SEA Gamesは、東南アジアの友好、理解、平和を目的に2年毎に開催され、合計で6億人を超える各国民が注目する東南アジア最大の競技大会です。当社は、ベトナムで開催される今年の本大会において、前回大会に続き最高位のスポンサーとなります。

当社は、2003年より日本国内でトップアスリートへの強化支援事業「ビクトリープロジェクト®」※<sup>1</sup>に取り組み、「アミノバイタル®」など当社グループ製品や「勝ち飯®」※<sup>2</sup>の提供などの“アミノ酸のはたらき”を活用した栄養サポート活動を実施してきました。その知見を活かし、2018年より当社グループのアセアンの現地法人6社がそれぞれ競技団体や選手、スポーツ学校を対象に、アセアン「ビクトリープロジェクト®」を展開しています※<sup>3</sup>。当社は、今回のスポンサーシップ契約締結を機に、アセアン各国の現地法人を通して、アセアン「ビクトリープロジェクト®」によるサポートをさらに進めていきます。



当社は、本大会開催国のベトナムをはじめ、フィリピン、タイ、インドネシア、マレーシア、シンガポールなどに事業拠点を置き、長年にわたりコンシューマーフーズ事業を展開し、現地の食文化に密接に関わってきました。スポーツ領域におけるサポートを継続しながらその知見を活かし、今後も“アミノ酸のはたらき”で、各国の生活者の食と健康課題解決に貢献します。

※1) トップアスリートが世界で勝ち抜くためのスポーツ栄養およびアミノ酸によるコンディショニングサポート活動

※2) 当社が提案する、アスリートの栄養環境を改善するために実施する栄養プログラム

※3) 2018年には、シンガポール味の素社がシンガポール水泳協会を、インドネシア味の素社がインドネシアの水泳選手(個人)を、タイ味の素社がタイバレーボール協会を、2019年にはフィリピン味の素社が空手選手(個人)を、マレーシア味の素社が国立のスポーツ専門学校を、2020年にはタイ味の素社がタイバドミントン協会を、2021年にはベトナム味の素社がサイゴンFC(プロサッカーチーム)を、対象にサポートを開始。

### <契約の概要>

1. 契約内容：スポンサーシップ(最高位のスポンサー)
2. 契約により当社が取得する権利：スポンサー呼称権、大会ロゴ使用权、看板・会場でのコーポレートロゴ掲出権 他
3. 契約カテゴリー
  - ・独占カテゴリー：(全エリア：参加11カ国)調味料
  - ・非独占カテゴリー：(全エリア：参加11カ国)アミノ酸ベース顆粒およびゼリー、缶コーヒー、ボトルコーヒー、粉末コーヒー・茶  
(ベトナムを除く全エリア：参加10カ国) 即席麺、冷凍食品および冷凍パン

### 《契約カテゴリー製品例》



\*タイ、フィリピン、マレーシア、シンガポール、ベトナム

## 参 考

### <第31回SEA Gamesの概要>

1. 開催場所：ベトナム、ハノイ市
2. 開催日程：<第31回SEA Games> 2022年5月12日～5月23日(12日間)
3. 参 加 国：タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナム、マレーシア、ブルネイ、カンボジア、ラオス、ミャンマー、シンガポール、東ティモール(計11カ国)
4. 主 催 者：Vietnam 31st Southeast Asian Games Organizing Committee 2021  
(ベトナム第31回SEA Games組織委員会2021)

味の素グループは、“アミノ酸のはたらき”で食習慣や高齢化に伴う課題を解決し、人々のウェルネスを共創する、食と健康の課題解決企業を目指しています。

私たちは、“Eat Well, Live Well.”をコーポレートメッセージに、アミノ酸が持つ可能性を科学的に追求し、事業を通じて地域や社会とともに新しい価値を創出することで、さらなる成長を実現してまいります。

味の素グループの2020年度の売上高は1兆714億円。世界35の国・地域を拠点に置き、商品を販売している国・地域は130以上にのぼります(2021年現在)。詳しくは、[www.ajinomoto.co.jp](http://www.ajinomoto.co.jp)をご覧ください。